

総務文教常任委員会会議録

1 開会の日時及び場所

(1) 日 時 令和8年6月3日(水) 午前10時10分開会

(2) 場 所 清川村庁舎3階 第2・3会議室

2 委員現在総数 5名

3 出席委員数 5名

(1) 出席委員 城所英樹委員長・岩澤一幸副委員長
細野賢一委員・細野洋一委員・小林大介委員

(2) 事務局 杉山洋正事務局長、佐藤周平副主幹

4 欠席委員数 なし

5 説明職員 なし

6 傍聴者 なし

7 案 件

(1) 陳情の審査について

① 陳情第8-2号 公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情

(2) 所管事務調査について

(3) 常任委員会合同行政視察について

(4) その他

8 経 過

◎ あいさつ 城所英樹委員長

◎ 議 事

(1) 陳情の審査について

① 陳情第8-2号 「公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情」を議題とし、杉山事務局長から陳情に係る状況等を説明後、陳情に対する意見を求め、討論・採決を行う。

《休 憩》 午前10時13分

《再 開》 午前10時22分

○ 意 見

* 小林大介委員 (不採択)

学校教育に対して、議会政治側から踏み込んだような調査をするとか、意見を出していくということは、教育の独立、また政治的中立を守るっていう意味でもあまりふさわしくないのではないか。

本来であれば教育委員会が主体となって、こうした取り組みは行うべきものであるというふうに考えている。

それを踏まえた上で清川村の教育委員会及び小中学校において、こういった疑念があるような修学旅行や学習の取り組みがされているというような話を我々も一切受けていないし、現在もまさに修学旅行に中学生が行っているが、内容等はしっかりと吟味された上で、教育委員会にも報告された上で行っていると認識しているので、必要性としては感じられないと思うことから、本陳情に対しては不採択、その必要性なしというふうに考えます。

* 細野賢一委員（不採択）

小林委員と同意見です。

○ 討 論

* 小林大介委員（不採択）

先ほど述べたとおり、不採択という立場で意見です。同じ内容にはなるが、教育については教育委員会が主体となってしっかりと運営していくもので、議会政治側からここに踏み込んでいくことは適切ではないというふうに考えます。

それと清川村の教育委員会、小中学校はこの陳情の内容にあるような点については、非常に公正な運用が既になされており、疑念の生じるような事態があるという話は我々全く受けていないので、必要性なしということで、不採択でお願いします。

○ 採 決

不 採 択

○ 報 告

報告文案は、正副委員長に一任し、本会議2日目に委員長が報告することに決定。

(2) 所管事務調査について

- ・ 委員会活動として行う所管事務調査の実施日時、調査案件について協議した。
- ・ 協議の結果、実施日時の候補日として、8月18日（火）の午後、調査案件として、幼保小中一貫校設置推進事業について調査することに決定した。
- ・ 詳細な日程、調査内容及び調整等については、正副委員長に一任することに決定した。
- ・ 所管事務調査の閉会中の継続調査申出を行うことに決定した。

(3) 常任委員会合同行政視察について

- ・ 委員会活動として行う所管事務調査として実施する行政視察の実施日時、調査案件について協議した。
- ・ 事務局より行政視察行程について説明。
- ・ 協議の結果、実施日時は、7月17日（金）、調査案件として、高知県高

岡郡日高村の「水害に強いまちづくり」について調査することに決定した。

- ・ 詳細な日程、調査内容及び調整等については、正副委員長に一任することに決定した。
- ・ 所管事務調査の閉会中の継続調査申出を行うことに決定した。

(4) その他

- ・ 特になし

◎ 閉会あいさつ 岩澤一幸副委員長

9 閉会の日時 令和8年6月3日(水) 午前10時42分 閉会

上記のとおり相違ないことを証する。

令和8年6月3日

総務文教常任委員会委員長 城司英樹

